



は 励んで光る  
た 愉しんで光る  
つ つながって光る



文責:富永 千晶

## テーマ:本物のよさにふれる

今年度、約80名の皆さまを外部講師としてお招きし、子どもたちの活動を支えていただきました。おかげさまで、充実した学びができています。

本当にありがとうございました。

### その① 2/6(火) 琴の教室

4、5年生が、**日本伝統音楽を守る会の皆さん**を招いて琴の体験をしました。昨年も実際に演奏したことがある5年生は、4年生に教えることができました。

4年生も授業の最後に「さくら」を演奏できるまで上達しました。(私も、少し触らせてもらいましたが、結構、指の力が必要で難しいと感じました。子どもたちの吸収力は素晴らしい!)

他の学年の子どもたちが、興味津々に覗いていたので、「よければ昼休みに琴の演奏会をしていただけないでしょうか?」とお願いしたところ、快く引き受けてくださり、「ミニコンサート」が実現しました。本物の琴の音色にうっとりする、ステキなひとときを過ごせました。



### その② 2/22(木) 名刀の鑑賞

1年を通して、万葉仮名、波多津の戦争遺構、昔のくらしなど、様々なことを教えてくださった**田中興人さん**が、卒業を前にした6年生に「日本刀の鑑賞」として特別授業をしてくださいました。

肥前の名刀を実際に手に取ってスポットライトにあてながら鑑賞するなんてそう簡単にできる体験ではありません。

子どもたちは、「バットより重い。これを武士は片手で振っていたのか。相当な体力が必要だろうな…」「一級品はやっぱり輝きが違う。きれいだなあ。」と感想をつぶやいていました。(私も比較鑑賞させてもらって目を肥やしました。)



## 2/15(木) 第3回学校運営協議会

青嶺中校区（黒川小・波多津小・青嶺中）の学校運営協議会を実施しました。

各学校や地域の取組を振り返り、次年度の見通しを話し合いました。

後半は、黒川町と波多津町に分かれて、**学校評価**もしていただきました。その中で**通学路の危険箇所**についても話題になりました。現在、さっそく区長さんや前田議員さんを中心に地域の方が市に働きかけてくださっています。

とても心強く感じています。



## 青嶺中校区3校合同能登半島地震義援金募金活動

右の写真は、運営委員会による募金を呼びかける動画を児童玄関で流している様子です。

皆様のご協力により、**2週間で20,210円**が集まりました。

2/27(火)の昼休み、黒川小・波多津小の代表児童が、青嶺中学校生徒会に託します。3校で集めた義援金は、日本PTA全国協議会を通じて被災地に届けられます。ご協力ありがとうございました。



## 2/22(木) SAGA2024 ボッチャ体験

大雪で延期になっていた3、4年生の「ボッチャ体験」を行いました。はじめにSAGA2024国スポ・全障スポの説明を受けました。キーワードは、「**する**」「**観る**」「**支える**」です。小学生が参加できるデモンストラーションスポーツもあるそうで、ホームページに詳しい内容が掲載されています。

3/9(土)はSAGAアリーナにて「大団結集会」が開催され、なんと入場無料だそうです。ぜひホームページ [SAGA2024 国スポ・全障スポ](#) にアクセスしてみてください。

